

教宣 せぶん

株主総会総行動5日目

ブレイクスルー

心配された雨が途中から落ちてきました。終了時間の13時30分を迎える頃には雨足もかなり激しくなりました。片手に傘をさし、片手にビラが入ったグレーのビニール袋を持ちながら、割り当てられたエリアで、全員がビラをまき切ることに集中しました。

株主総会総行動5日目を迎えた22日の日曜日、2極行動をおこなってきた関西の仲間も合流し、また、いつもご支援いただいている仲間のご協力のもと、74名で48,296枚のビラをポストイングしました。

「雨降って、地かたまる」という諺がありますが、雨で不自由さを強いられた分、かえって明日の株主総会にむけて、みんなの気持ちが盛り上がったような気がします。

毎月、当たり前のように行われているこの「手渡し&ポストイングビラ」ですが、この日の行動で、昨年4月から積み上げられたビラの枚数は280万枚を越えました。連日、本社周辺で行っているビラ行動でも確実に手ごたえを感じます。関西でこの2極行動を共にたたかってきた組合員も、「ビラの受け取りがはるかに良くなっている」と同じことを言っていました。営業でもそうですが、長いこと同じことを継続して行っていると、ある時、一段と成果があがることがあります。「ブレイクスルー」というそうですが、そんな実感、手ごたえを感じます。

不当な攻撃を続ける経営者に対抗できる私たちの最大の武器は、世論に訴えることです。「日本マクドナルド」や「トヨタ自動車」などの働くものの事件に象徴されるように、明らかに企業と働くものを取り巻く「情勢」は変化を見せています。潮目が変わっているとされるこの時期だからこそ、世論の力が大きく働きます。明日の株主総会をステップにさらに大きな世論をつくっていきましょう。